撮影・政川慎治

調布晩夏の能・狂言

撮影・政川慎治

《演目・出演》

解説「能楽バディ～神の相槌 婿の相棒～」葛西聖司
仕舞「鵺(ぬえ)」観世喜正
狂言「二人袴(ふたりばかま)」野村萬斎 他
能　「小鍛冶(こかじ)」中森貫太 他

関連講座あり
詳細はうら面をご覧ください

鑑賞サポート付き

《鑑賞サポート》
解説・質疑応答：手話通訳、字幕あり
本編：一部、場面解説の字幕あり
※1階席後方及び2階席は字幕・手話通訳が見えにくいです。(個人差あり)
チケット予約の際はご注意ください。

2026.8.29［土］14:00開演（13:15開場）

調布市グリーンホール 大ホール

新宿から京王線特急で16分
京王線調布駅徒歩1分

全席指定	S席	A席	B席
一　般	4,000円	3,500円	3,000円
ちょうふアートプラス会員	3,600円	3,150円	3,000円

U-29：2,000円 | 小中学生・障害者：1,000円

チケット発売日
ちょうふアートプラス会員：5月26日(火)／一般：5月28日(木)

■チケットCHOFU
※発売初日9:00からインターネット販売のみ(翌日9:00～電話予約受付、10:00～窓口販売)

▼チケットCHOFU

＜インターネット＞ 購入は右記QRコードから
＜電話＞042-481-7222 (9:00～18:00 第4月曜日休み、祝日の場合は翌日・変則あり)
＜窓口＞調布市グリーンホール (9:00～18:00 毎週月曜日休館、祝日の場合は翌日・変則あり)
調布市文化会館たづくり (9:00～21:30 毎月第4月曜日および翌日休館・変則あり)
調布市せんがわ劇場 (9:00～18:00 毎月第3月曜日休館、祝日の場合は翌日・変則あり)

■チケットぴあ https://t.pia.jp/　■イープラス https://eplus.jp/

※団体割引(10枚以上、5月29日以降)、U-29割引(チケット購入時29歳以下、要年齢確認)、障害者割引(障害者と介助者1名まで)は、チケットCHOFUで購入時にお申し出ください。ただし会員割引等との併用はできません。
※ご購入後のチケットのキャンセルや変更、紛失による再発行はできません。※会場内でのご飲食、写真撮影、録音、録画等は禁じられております。※公演内容は都合により変更となる場合がございます。予めご了承ください。
※車いすスペース、鑑賞サポート優先席はチケットCHOFUにて取扱いします。窓口または電話でお申込みください。一般席ご購入後に変更はできません。
※2階席へのエレベーターはありません。階段をご利用ください。※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催 公益財団法人 調布市文化・コミュニティ振興財団 Foundation for the promotion of Chofu city's culture and community

助成 文化庁 令和8年度文化庁 文化芸術創造拠点形成事業　バラノートちょうふ meets ART

狂言

「二人袴」あらすじ

今日は聟入り（結婚後、妻の実家に初めて挨拶に行くこと）の日。舅の家では準備を整え、聟が来るのを心待ちにしている。一方の聟は、一人で行くのは心細いからと父親に舅の家の門前まで付き添われてやってくる。聟に礼装の長袴をはかせてやり、父は表で待っていたのだが、太郎冠者に見つけられてしまい、父親も舅に挨拶することになってしまう。しかし、長袴は一つだけ。さて、この親子はどうやってこの場を切り抜けるのか…。明るいめでたさのある聟狂言の代表曲です。天真爛漫な聟とそれに慌てる父親の、舞台上から漂う何ともほのぼのとした雰囲気をお楽しみ下さい。

能

「小鍛冶」あらすじ

橘道成（ワキツレ：助演者の役）は一条院の勅諚（天皇の命令を文書として表したもの）に従い、三条に住む小鍛冶、宗近（ワキ：主役「シテ」の脇役）に剣を打つよう命じた。宗近は承知するが、相鎚（鍛冶で、師匠の打つ槌に合わせて弟子が槌を入れること）を打つ者がいない。途方に暮れた末、宗近が稲荷明神に参詣すると、どこからともなく少年（前シテ：中入りより前に登場する主役）が現れる。少年は宗近に、必ず剣は打てるであろうと声をかけ、さらに続けて、日本武尊が草薙の剣により東国を平定（反乱などを鎮めること）した話をひき、剣の威徳（人を自然に従わせる威厳）について語る。やがて少年は、剣を打つ祭壇を作り私を待つならば、再び現れて力を貸そうと言い残して姿を消す。

宗近が祭壇を作り、祝詞を唱えていると、稲荷明神（後シテ：中入りの後に登場する主役）が現れて宗近の相鎚を打つ。かくして打ち上がった剣は、表に宗近、裏には小狐と銘が打たれる。そして、稲荷明神はこの剣、小狐丸により国土は治まり、五穀成就も為されると誓った後、道成に剣を捧げて飛び去っていく。

野村萬斎

1966年生。東京芸術大学卒。和泉流狂言方。「狂言ござる乃座」主宰。狂言・能公演はもとより、現代劇や映画、ドラマに主演するなど幅広く活躍。芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、芸術祭優秀賞等受賞多数。重要無形文化財総合指定保持者。

観世喜正

1970年生。慶應義塾大学法学部卒。観世流シテ方。三世観世喜之の長男。観世九皐会を中心に活動、国内や海外での指導や演能にも多く携わる。（公社）観世九皐会理事長。（公社）能楽協会 理事。重要無形文化財総合指定保持者。

中森貫太

1961年生。東京芸術大学卒。観世流シテ方。鎌倉能舞台主催公演の他、薪能、市民能、学生を対象とした能楽教室等、能の普及啓蒙活動に積極的に取り組んでいる。（公財）鎌倉能舞台業務理事、（公社）観世九皐会メンバー。重要無形文化財総合指定。

葛西聖司

古典芸能解説者。NHKアナウンサー時代の経験を生かし、能や歌舞伎、文楽、日本舞踊など古典芸能についての解説や講演を行っている。早稲田大学やNHK文化センターなどで講座を担当。著書に「教養として学んでおきたい能狂言」「名セリフの力」「文楽のツボ」など多数。日本演劇興行協会理事。

調布市グリーンホール 大ホール(本公演会場)

〒182-0026 東京都調布市小島町2-47-1
京王線調布駅広場口から徒歩1分

調布市文化会館たづくり(関連講座会場)

〒182-0026　東京都調布市小島町2-33-1
京王線調布駅広場口から徒歩4分

関連講座

「知って楽しむ はじめての能」

能の基礎知識や「調布晩夏の能・狂言」公演をもっと楽しむための講座です。面や装束を間近に見たり、謡の体験もできます。

日時：7月18日（土）14:00～15:30
会場：調布市文化会館たづくり 大会議場（12階）
※本公演と会場が異なるので、ご注意ください
講師：中森貫太（能楽師）
受講料[全席自由]：ちょうふアートプラス会員：900円 一般：1,000円
U29・障害者（介助者1名）：500円

詳細・申込はこちら